

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. 文化財保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	11,938	実施計画	第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	27,149
							基本施策4 文化・芸術振興	令和3年度 0
							施策1 歴史・文化資産を保全・活用します	令和4年度 19,695
								令和5年度 7,454
							令和6年度 0	
							令和7年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	19,375	
本年度当初査定額	19,375	19,488

財源内訳	国庫支出金	繰入金					一般財源
本年度当初要求額	8,179	11,196					△19,375
本年度当初査定額	8,179	11,196					113

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・指定・登録文化財等の保存・整備・活用に対する補助 ・文化財保存活用地域計画の策定 ・市民文化資産の看板作成 ・ミレニアムセンター佐倉の地域防災センター跡地を暫定利用しての展示</p>	<p>(事業の目的) ・指定・登録文化財の所有者・管理者の負担を軽減し、 文化財を適切に保存・整備します。 ・佐倉学(学校教育・社会教育)の支援を行います。 ・歴史文化遺産を活用した交流人口の増加を図ります。 ・見学者の利便性の向上を目指します。</p>	<p>(事業の効果) ・佐倉の歴史文化遺産を良好な状態で、後世に継承して いきます。 ・佐倉学の学習支援の一助となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・指定・登録文化財の現況をよく把握しながら、 計画的に保存整備を進める必要があります。 ・文化財保存活用地域計画を早期に策定する必要があり、未策定の場合 、今度、財政上の配慮を受けられなくなる可能性があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・ミレニアムセンター佐倉の地域防災センター跡 地を暫定利用しての歴史・文化財等に関する展示のための費用を計上し ています。 ・文化財保存活用地域計画策定に係る委託料を新規に計上しています。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・補助金の交付にあたっては所有者・管理者との 協議を進めながら実施します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	190	257	△67
08	62	57	5
10	100	0	100
12	7,934	0	7,934
17	6	0	6
18	11,196	9,158	2,038

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	05	04	02	00	文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進	8,179	8,179	314	7,865
	20	01	01	01	03	00	文化振興積立基金繰入金	11,196	11,196	9,158	2,038
差引一般財源								△19,375	113	△9,472	9,585